美術博物館の催し

問い合わせ　美術博物館　☎38-5432

特別展「アートピクニック－美術をたのしむ」オープニングイベント ダンスパフォーマンス「うまれる」

「緑の壁 見つめる女」植野康幸〈2007〉(アトリエ・コーナス所蔵)

■日時　８月６日(土)午前11時30分～正午　■会場　ホール　■定員　150人　■出演　佐久間 新(舞踊家)・奥谷晴美(たんぽぽの家アートセンターHANAパフォーマー)/ジェリー・ゴードン(即興音楽家)/堀井拓也(衣装デザイナー)　■参加費　入館料(大人300円・大高生200円)

向日葵写生会「夏にはみんなゴッホになろう」

■日時　８月７日(日)①午前10時30分～②午後１時30分～　■会場　体験学習室　■講師　火置弘氏　■定員　各35人(年齢不問)<要予約>　■参加費　200円(要入館料)　■申し込み　電話で上記へ

みんなで歌いましょう

■日時　８月19日(金)　午後１時30分～３時　■会場　講義室　■指導　I LOVE ASHIYA・加藤純子(歌)・沖倫子(ピアノ)　■参加費　500円(入館料含む)※歌集『愛唱名歌』(野ばら社)をお持ちでないかたは歌集代1,000円別途要

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ　谷崎潤一郎記念館　☎23-5852/FAX38-3244
✉ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

【文学館講座】 季語から始める俳句講座

■日時　８月13日・９月10日・10月８日・11月12日・12月10日(土)午後２時～４時　■内容　季語や名句を紹介しつつ、俳句の作り方を指導　■講師　俳人協会会員・倉橋みどり氏　■定員　16人　■受講料　初めて受講するかたは、初回1,000円/２回目以降は１回2,500円/以前受講していたかた2,500円　■申し込み　上記へ

《開館時間》　午前10時～午後５時
（入館は４時30分まで）
《８月の休館日》　毎週月曜日

富田砕花旧居・夏季休館のお知らせ

■ 夏季休館　８月13日～19日
《通常は、水曜日・日曜日に開館》

問い合わせ　生涯学習課　☎38-2091

平成23年度　教育トーク

～これからの芦屋の教育を共に考えましょう～

市教育委員会では、今後の教育行政の充実を図るため、本年度も芦屋の教育について保護者や地域の願いを幅広く聴く「教育トーク」を、次のとおり開催します。

■日時　①８月23日(火)午前９時30分～11時30分②８月24日(水)午後１時30分～３時30分③８月25日(木)午前９時30分～11時30分　■会場　①打出浜小学校②朝日ケ丘小学校③潮見中学校　■対象　ＰＴＡ、地域住民ほか　■申し込み　直接会場へ

問い合わせ　学校教育課　☎38-2087

保育所の体験保育＆園庭開放

遊びにおいで 保育所へ　～あなたの子育て応援します！～

【体験保育／午前９時～11時40分】
■精道保育所(☎32-0510/FAX34-4736　精道町9-16)・11月15日～17日／２歳児の親子３組／1,000円
■打出保育所(☎・FAX22-5725　宮川町4-10)・10月11日～13日／２歳児の親子４組／1,000円
■大東保育所(☎・FAX22-0089　新浜町8-1)・10月19日～21日／２歳・３歳児の親子各１組／1,000円
■新浜保育所(☎・FAX32-0410　宮川町4-10)・10月17日～19日／２歳児の親子２組／1,000円
《対象児童》
＊２歳児…平成20年４月２日～21年４月１日生まれの幼児
＊３歳児…平成19年４月２日～20年４月１日生まれの幼児
《申し込み》　※申し込みは、いずれかの保育所１カ所に限ります。
はがきかファクスに、住所・保護者名・電話番号・児童名(生年月日)兄弟姉妹の有無・アレルギーの有無・『体験保育』を明記し、８月８日(月)〈消印有効〉までに各保育所(１カ所のみ)へ。希望者多数の場合は抽選。結果は参加者のみに、８月31日（水）までにはがきで通知します。

【園庭開放／午前10時～11時30分】
■精道・緑・新浜の各保育所　毎週水曜日　■打出・大東・岩園の各保育所　毎週木曜日

問い合わせ　こども課　☎38-2045

チャイルド・プラネット芦屋

福祉センター内の子育て支援センター「チャイルド・プラネット芦屋」では、家庭児童相談室や子育てセンター、ファミリー・サポート・センターなどが連携し、子育て支援の拠点として、また子どもたちの居場所づくりのためのさまざまな事業を展開しています。

下表のほか、「家庭児童相談室(ホットライン)」や「夜間・休日電話相談」などの子育てに関する相談事業も実施しています。市内在住・在学の皆さんは、お気軽にご活用ください。

《小学生・中学生・高校生対象》　子育て支援センター　☎31-0637		
①スタディールーム	月～土曜日/午前10時～午後９時 ＊小学生は午後７時、中学生は午後８時まで ＊②は中学生以上(事前登録が必要)	福祉センター
②ミュージックスタジオ		
《乳幼児対象》　子育て支援センター　☎31-0637		
あい・あいるーむ	第１水曜日/午前10時～正午	打出教育文化センター
	第２水曜日/午前10時～正午	図書館
	第３水曜日/午前10時～正午	ウィザスあしや
	第４水曜日/午前10時～正午	朝日ケ丘集会所
《乳幼児対象》　子育てセンター　☎31-8006		
つどいのひろば「むくむく」	月～土曜日(水曜除く)/ 午前10時～正午・午後１時～４時	福祉センター
つどいのひろば「ぷくぷく」	月・金曜日/ 午前10時～正午・午後１時～４時	ウィザスあしや
なかよしひろば「潮見ひろば」	火曜日/午後１時～３時 ＊８月は、午前10時～正午まで	潮見幼稚園
なかよしひろば「西山ひろば」		西山幼稚園
なかよしひろば「小槌ひろば」	木曜日/午後１時～３時 ＊８月は、午前10時～正午まで	小槌幼稚園
なかよしひろば「浜風ひろば」		浜風幼稚園
なかよしひろば「精道ひろば」	土曜日/午後１時～３時 ＊８月は、午前10時～正午まで	精道幼稚園
なかよしひろば「岩園ひろば」		岩園幼稚園
《第１子の０歳未歩行児対象》　子育てセンター　☎31-8006		
カンガルークラブ	第１・第３金曜日/午前10時～11時30分	福祉センター
	第２・第４金曜日/午前10時～11時30分	ウィザスあしや

問い合わせ　子育て支援センター　☎31-0637

子育てセンター「パパとキッズでお弁当作り」

～家族みんなで参加しませんか？～

■日時　９月３日(土)午前10時～午後２時　■会場　保健福祉センター３階・調理室　■対象　５歳～12歳の子どもとパパ(ママは見学か体験ヨガ)12家族　■内容　お弁当作り(おにぎり・おかず)　■費用　１家族1,000円　■持ち物　米２合・家族人数分のお弁当箱・エプロン・三角巾(帽子)・子ども用上履き　■申し込み　８月３日(水)午後１時から電話で下記へ

問い合わせ　子育てセンター　☎31-8006

ウィザスあしやの催し

問い合わせ　男女共同参画センター　☎38-2023

【一時保育つき大人の読書タイム】

■日時　８月22日(月)午前10時～正午　■会場　ウィザスあしや　■対象子育て中の親(祖父母含む)と子ども　■託児　２歳以上の就学前幼児・先着８人〈１人300円〉　■申し込み　８月１日(月)から、電話または窓口へ

【８月展示」 森りか『スクラップブッキング展』

■日時　８月１日～30日(平日・第１土曜)午前９時～午後５時30分
■会場　ウィザスあしや　■内容　手作りのアルバムづくり

【女性の悩み相談】<要予約>

女性相談
相談予約電話
☎38-2022
《託児あり》
＊専門の女性相談員が相談に応じます。

■日時　８月３日・17日・31日(水)/６日(土)/12日・19日(金)/午後１時～４時　■内容　夫婦・家族関係、心の悩みなど

【暴力（ＤＶ）に関する相談】<要予約>

■日時　８月３日・17日・31日(水)/12日(金)/午後１時～４時　■内容　夫や親しい関係にある男性からの暴力(ＤＶ)

人権相談

いじめ・いやがらせ、名誉棄損、信用問題その他人権に関することでお困りのかたは、秘密は厳守しますので、お気軽に人権相談をご利用ください。<予約制>

■日時　８月９日(火)・23日(火)午後１時～４時
■会場　市役所北館２階・会議室２
■内容　いじめ・いやがらせ、名誉棄損、信用問題その他人権に関することに、人権擁護委員が相談（１人・１時間）に応じます。
■予約　当日・午前中までに、下記へ

問い合わせ　人権推進担当　☎38-2091

権利擁護支援者　養成研修会・説明会

【研修会】＊参加希望のかたは、まず説明会へ参加を
■期　　間　９月～平成24年２月〈土・全12回〉
■会　　場　保健福祉センター
■内　　容　権利擁護支援の基本から具体的な実務まで

【説明会】
■日　　時　８月20日(土)または27日(土)の午前10時～正午
■会　　場　保健福祉センター
■申し込み　下記へ

問い合わせ　権利擁護支援センター
☎31-0682/FAX31-0687

平和の原点

みんなで考えよう 平和と人権

青来（せいらい）　有一（ゆういち）氏

長崎市役所職員として勤める傍ら、執筆活動を続ける。『聖水』で第124回芥川龍之介賞受賞。『爆心』で第43回谷崎潤一郎賞受賞。現在、長崎原爆資料館館長。作家。

８月は「人権文化をすすめる県民運動」推進強調月間です。人権文化とは、お互いの人権の尊重を感性として育み、自然に態度や行動として表現できる文化が定着した社会を目指すことをいいます。

人命を傷つけ死に至らしめる戦争は、最大の人権侵害です。

本欄では、長崎原爆資料館の館長・青来有一氏に、長崎での被爆を通した「平和の原点」について、寄稿していただきました。

爆心地から問う「平和と人権」

「平和の原点は、人の痛みがわかる心を持つことです」

昨年、亡くなられた被爆者の吉田勝二さんは自らの半生を語った最期に必ずこう付け加えました。大きなくりくりとした眼でまっすぐに見つめてそう語りかける吉田さんの顔には、被爆したときの火傷のあとが残り、特にひどい右耳は、布のカバーでおおっていました。

長崎原爆資料館に植皮手術前後の吉田さんの写真を展示しています。吉田勝二さんは、県立長崎工業学校二年生だった十三歳のときに爆心から八百五十メートルの距離で被爆、顔や体の右側のほとんどに火傷を負い、皮膚の中の汗腺も焼き切れました。植皮手術後の顔でさえ皮膚はただれており、不鮮明な白黒写真ですが、火傷のひどさがわかります。

ただ、皮膚の黒ずみにふちどられた眼が、アイラインでふちどった女性の眼のように美しく澄んでいます。

病床に伏していた吉田さんは、あの眼でなにを見つめて、何を思っていたのでしょう。

「どうしてこんなひどいめにあうのか」

圧倒的な無力感に押しつぶされそうになりながら、十四歳の少年は、たぶん、繰り返してそう問いかけたはずです。まだ無邪気さも残る思春期の入り口の少年には、何もかもまったく理解できない事態だったでしょう。

無差別爆撃や大量破壊兵器などを使う現代の戦争のもっとも許しがたい一面がここにあります。大人たちの論理で始められた戦争の最大の被害者は子どもたちです。彼らは何もわからないうちに戦争に巻き込まれ、攻撃にさらされてしまうのです。

戦争が終わっても、吉田さんの苦しみは終わりませんでした。一年以上入院して治療はしましたが、顔と体の右半分の皮膚は、ただれて黒ずんだままでした。人目が恐ろしく、外出もできないので、「こんなに黒いなら死んだ方がましだ」とお母さんに泣きながら訴えたこともあったといいます。

本人の心情も痛ましいのですが、お母さんもどれほどつらかったことか。それでも、懸命に励ましてくれるお母さんに見守られながら、吉田さんは少しずつ近所を歩いて、ひりひりと痛い他人の眼に、醜く傷ついた自分をさらすことから、人生の再出発を始めました。

吉田さんが語った「平和」は、ただ戦争がない、核兵器がない、というだけの「平和」ではなかったでしょう。そこには人間としての尊厳をめぐる深い思いもふくんでいたはずです。

「平和の原点は、人の痛みがわかる心を持つことです」という言葉は、吉田さんが自分の人生からほんとうに必死になって、ぎゅっとしぼりだしてきた言葉にちがいありません。

東日本大震災により多くの人々が死傷して、東京電力福島第一発電所の事故により家を退かなければならなくなった人々が相当数にのぼりました。

何もわからないまま、翻弄（ほんろう）された子どもたちもいたはずです。彼らの眼が、どれほどの無力感で澄んでいるのか。子どもたちの壮絶な悲しみや痛みを理解することから、復興の一歩も始まるのかもしれません。

芦屋市 人権シンボルマーク

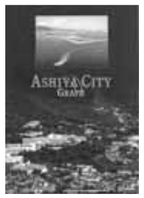
●特集「みんなで考えよう 平和と人権」　問い合わせ　人権推進担当　☎38-2055

8月前半 CATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組　あしや トライ あんぐる		放送時間〔15分〕
オープニング	海浜公園から	① 8:30
トピックス	芦屋水練学校	②12:00
	第33回芦屋サマーカーニバル	③16:00
特集	東北地方の小学生に贈る親善旅行 ～芦屋からのエール～	④18:15 ⑤22:45
お知らせ	アートピクニック- 美術をたのしむ 総合公園 星空映画会	※ＤＶＤ貸出可
エンディング	写真で振り返る　芦屋市制の70年	

■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ　広報課　☎38-2006　■CATV全般に関する問い合わせ　㈱ケーブルネット神戸芦屋(J：COM)カスタマーズセンター☎0120-13-8160

「芦屋シティグラフ」好評発売中！



市では、「芦屋シティグラフ」(Ａ４判・52ページ／全カラー刷り)を発行・発売しています。

芦屋の自然や歴史、芦屋ゆかりの芸術・文学・文化―。それらに触れつつ散歩を楽しめるコースの紹介、行政の動きや統計、また市内の医療機関一覧(地図)など盛りだくさんの情報を、写真170点のほかイラストや地図とともにわかりやすく掲載しています。ご活用ください。

■発売場所　市役所行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー　■定価　300円

問い合わせ　広報課　☎38-2006

芦屋の四季・70選 ～市民がつづる“芦屋の四季”～

市では、市民の皆さんの写真でつづった市制施行70周年記念写真集「芦屋の四季・70選」を発行・発売しています。

市制施行70周年の記念として、市民の皆さんがつづった現在の芦屋風景を、お手元に１冊残しておかれませんか。

記念写真集「芦屋の四季・70選」は、下記で購入していただけます。
■規　格　菊(Ａ４)判・120ページ(表紙等別)／上製本・カラー印刷
■価　格　1,000円
■発売所　行政情報コーナー(市役所北館１階)・ラポルテ市民サービスコーナー

問い合わせ　広報課　☎38-2006

平和の鐘を鳴らそう！

優愛の鐘

「平和への祈りと願い」を込めて、平和の鐘を高らかに鳴らしましょう。ご参加ください。
■日時　８月15日(月)
①午前11時45分～午後０時15分
②午後０時20分～２時
■会場　①市民センター本館玄関横
②市民センター 301室
■内容　①平和の鐘を鳴らす
②戦争体験を語る(軽食付き)
みんなで「平和の歌」を歌いましょう
〈歌唱指導・加藤純子氏〉

問い合わせ
芦屋ユネスコ協会事務局　☎38-2091(生涯学習課)